

消費者庁 同時発表

平成 30 年 1 月 15 日

三菱重工業株式会社(現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)が輸入した エアコンのリコールが行われます(無償点検、改修)

三菱重工業株式会社(現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)(法人番号:4010401123213)が輸入したエアコンについて、当該製品から出火し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故情報は、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき、重大製品事故の報告を受け、消費者庁より平成 29 年 7 月 19 日に製品起因が疑われる事故として公表しています。

三菱重工サーマルシステムズ株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成 30 年 1 月 11 日、同社ホームページにおいて、当該製品を含む対象製品について、無償で点検、改修を行うことを公表しました。

対象製品をお持ちの方は、同社問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 事故事象及び再発防止策について

(1)事故事象について

三菱重工業株式会社(現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)が輸入したエアコンについて、当該製品から出火し、周辺を汚損する火災が発生しました。

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項に基づき報告された重大製品事故は 8 件です。
(管理番号:A200700460、A201400527、A201500290、A201600243、A201600436、201600484、A201600608、A201700209)

当該事故のうち、管理番号 A200700460、A201400527、A201500290、A201600243、A201600484、及び A201600608 については、当該製品のファンモーターのコネクター一部が異常発熱して出火したものと考えられますが、その原因については、製品起因か否かを含め特定に至らなかったものとして、調査を終了しています。

管理番号 A201600436、A201700209 については、当該製品のファンモーターコネクター周辺から出火したものと考えられますが、その原因について、当省にて、現在調査中です。

また、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項に該当しない製品事故として、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)に報告された事故は 1 件です。

なお、いずれの事故も人的被害には至っておりません。

(2)再発防止策について

三菱重工サーマルシステムズ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成 30 年 1 月 11 日、同社ホームページに情報を掲載するとともに、対象製品について無償で点検、改修を実施します。

2. 対象製品:製品概要、対象製品の確認方法等

(1)製品名:エアコン

三菱重工業株式会社(現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)が輸入したエアコンの一部の機種のうち、平成11年10月から平成19年に製造されたもの。

<対象製品の概要>

対象製品の製造年、形式:別添参照

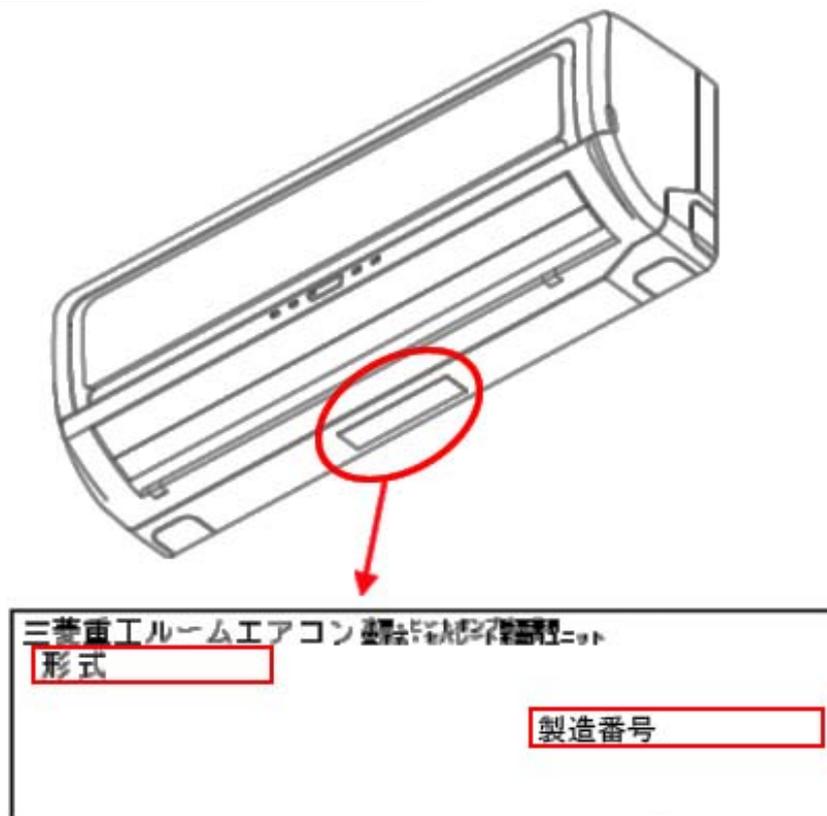
対象台数:88万台

(2)対象製品の確認方法

下図を参考に、エアコンの製造番号及び形式をご確認の上、対象製品であるかどうか、事業者ホームページにてご確認いただくか、事業者問い合わせ先までご連絡ください。

http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html

ルームエアコンの製造番号、形式の位置



3. 事業者の対応

対象製品について、無償で点検、改修を実施します。

4. 事業者の告知

ホームページへの掲載:平成30年1月11日(木曜日)

販売店への協力要請:平成30年1月15日(月曜日)以降順次

5. 消費者への注意喚起

上記の対象製品をお持ちの方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

6. リコール対象製品に関する問い合わせ先

<連絡先>

三菱重工冷熱株式会社(販売・サービス担当) 点検受付専用窓口

電話番号:0120-224-570

<受付時間>

9時00分～18時00分(月曜日～金曜日)

9時00分～17時00分(土・日・祝日)

<事業者ホームページ専用アドレス>

http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html

(本発表資料のお問い合わせ先)

産業保安グループ製品安全課

製品事故対策室長 大澤

担当:橋爪、中谷、高橋

電話:03-3501-1511(内線 4311～3)

03-3501-1707(直通)

03-3501-2805(FAX)

■当該リコールにかかる消費生活用製品の重大製品事故<消費者庁と同時公表>

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400527	平成26年11月17日	平成26年11月25日	エアコン	SRK40ZF2-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のファンモーターのコネクターが異常発熱したため焼損したものと考えられるが、コネクターの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	神奈川県	平成26年11月28日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 調査結果をもって平成27年8月19日に経済産業省ウェブページ(製品安全ガイド)にて、製品起因か否かも含め、事故原因の特定に至らなかった事故として公表したものの平成30年1月15日からリコールを実施
A201600243	平成28年8月3日	平成28年8月9日	エアコン	SRKZ28EH-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	宿泊施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品はファンモーターのコネクター部で異常発熱したため、モーター内部の基板上でトラッキング現象が発生し、出火したものと推定されるが、コネクター部の焼損が著しく、異常発熱した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	京都府	平成28年8月12日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 調査結果をもって平成29年3月8日に経済産業省ウェブページ(製品安全ガイド)にて、製品起因か否かも含め、事故原因の特定に至らなかった事故として公表したものの平成30年1月15日からリコールを実施
A201600484	平成28年11月20日	平成28年11月28日	エアコン	SRK36ZH-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、ファンモーター外郭のコネクター部に洗剤等が浸入してピンが腐食し、異常発熱したことで1番ピンが溶断したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	大阪府	平成28年12月2日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 調査結果をもって平成29年12月28日に経済産業省ウェブページ(製品安全ガイド)にて、製品に起因して生じた事故かどうか不明であると公表したものの平成30年1月15日からリコールを実施
A201600608	平成29年1月6日	平成29年1月19日	エアコン	SRK25SI-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	工場の事務室で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、ファンモーターのコネクターピンが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	千葉県	平成29年1月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 調査結果をもって平成29年12月28日に経済産業省ウェブページ(製品安全ガイド)にて、製品起因か否かも含め、事故原因の特定に至らなかった事故として公表したものの平成30年1月15日からリコールを実施

■当該リコールにかかる消費生活用製品の重大製品事故<消費者庁と同時公表>

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600436	平成28年10月27日	平成28年11月8日	エアコン	SRS22ZE-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	平成28年11月11日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成30年1月15日からリコールを実施
A201700209	平成29年7月3日	平成29年7月13日	エアコン	SRK50SF2-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	静岡県	平成29年7月19日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成30年1月15日からリコールを実施

■当該リコールにかかる消費生活用製品の重大製品事故<消費者庁と同時公表>

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200700460	平成19年9月11日	平成19年9月21日	エアコン	SRK40BKSD	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該機器を運転中に「パチパチ」と音がして火花が見え、煙が出た。当該機器の一部と壁の一部が焼損した。調査の結果、ファンモーターのコネクタ一部が発熱し、発火したと思われるが、コネクタ一部が発熱した原因は、エアコンクリーニングの際に洗浄剤がコネクタに付着した可能性もあり、事故原因の特定には至らなかった。	東京都	平成19年9月26日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 平成20年5月20日に経済産業省ウェブサイト(製品安全ガイド)にて、製品起因か否かも含め、事故原因の特定に至らなかった事故として公表したものの平成30年1月15日からリコールを実施
A201500290	平成27年7月25日	平成27年8月4日	エアコン	SRK22V6ZF-W	三菱重工業株式会社(現三菱重工サーマルシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品はファンモーターのコネクタ一部端子の接触不良により内部基板が徐々に炭化し、パターン端面でトラッキング現象が生じて出火したものと推定されるが、配管貫通穴の施工状況が不明であり外部からの水分等の浸入による影響も否定できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	島根県	平成27年8月7日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 平成28年7月8日に経済産業省ウェブサイト(製品安全ガイド)にて、製品起因か否かも含め、事故原因の特定に至らなかった事故として公表したものの平成30年1月15日からリコールを実施